

## 香港に関する口頭声明全文

ありがとうございました、大統領。

今月は、香港で国家安全維持法に基づいた 100 回目の逮捕があり、その中には、政治的活動により 1 月に逮捕された野党の候補者や支持者 55 人も含まれています。被告人に弁護の準備のための十分な時間と設備は与えないなどの、不公平な手続きも非難されています。

法律に基づいた 1 件の逮捕のみが暴力の告発に関係していたと報告されています。そして、被告人の 4 分の 5 以上が、保護されるべき政治活動への参加。例えば、支持する候補者の横断幕の掲示、ソーシャルメディアへのサポートの投稿、立法府に関する活動の組織などを行ったとして告発されました。これらの逮捕は、法律が UDHR（世界人権宣言）および ICCPR（市民的及び政治的権利に関する国際規約）と相反していることを明確に示しています。

中国の全国人民代表大会も現在、香港の選挙制度にいくつかの抜本的な変更を採択しており、その変更は、民主主義を支持する立法評議会のメンバーを大幅に希薄化し、入れ替え、さらに選挙委員会に候補者の“愛国心”を調査する権限を与え、効果的に民主主義の候補者を排除するでしょう。これらの変更は、民主的選挙の国際基準と矛盾しており、“普通選挙”と“高度な自治”という基本法の目的から大きく後退しました。変更により、市民的及び政治的権利をさらに取り締まる新しい法律の促進につながるかもしれません。

ヒューマンライツ・ナウは香港における重大な人権侵害を防ぐためにあらゆる努力をするように、そして、基本法と国際的義務が尊重されているか監視するように、国際社会に訴えています。

ありがとうございました。